



## 進路選択に当たって

(チャレンジ)

教頭 長谷部 茂

最近のTVコマーシャルで、「何なんだろうかなあ」と首をかしげながら見ているものがある。スマホのU25家族特割サービス。割引制度が適用されるのはいいことだと思いが、なぜU25なんだ。25歳って、守られなければならぬ年齢なのかなあ。

かつてモラトリアムと言われた世代はとくに消滅し、どんどんどんどん守られる時期が上昇しているのではないだろうか。

学校を卒業した後の早期離職者のことが問題として取り上げられる。解決策をキャリア教育の充実に求める。しかし、実際のところ「我慢する力の不足」にあると

いう理解が一般的なのではないだろうか。

私たちは学校の中で、家庭の中で、子どもが嫌がることや負担になることは極力排除したほうが子どものためになるし、教育効果も上がると考えてしまっていないでしょうか。子どもたちの「我慢する力」を私たちが無意識のうちに削いではいませんか。

サッカーJリーグのチェアマンの村井氏が、新聞記事の中で次のように語っています。「サッカーは手を使えない。その分、ミスが起こる。ミスを前提としたスポーツである。監督は選手のスミをある程度許容し、『思い切って仕掛け

ろ』という。クラブの社長もその世界観を共有していなければならぬはずだ。我々がミスをしてもよい立場にいるわけではないが、ミスを過剰に怖がってもいけない。しかし、実際は、ミスをしていいんだよという寛容の精神が薄れている気がする。ミスを恐れるあまり『これまでこうしてきたので、これからも』と安易に進めているケースがある。お客様は『今日はどんなことが起こるんだろう』と胸を高鳴らせてスタジアムにやってくる。その期待にこたえるため、ミスを恐れてチャレンジしない内向きな体質から脱却を図りたい」

私たちは、子どもがミスをしないうちに、失敗をしないように先回りしすぎていないだろうか。ミスを恐れるからチャレンジをしない。チャレンジをさせない。細かく細かく噛み砕いて与えてしまう。壁を低くしてしまう。ひどい時には取り払ってしまう。これで、つらい状態に耐える力やいやな状態から抜け出す力を育てることができるとしようか。社会生活の中には理不尽なことがたくさんある。

人間同士の付き合いの中で社会生活が営まれるのだから「我慢する力」がなかったら、生きにくくてしようがない。「流す力」がなかったら生きにくくてしようがない。高校生活が社会に出るための準備期間と考えるなら、理不尽なことやたいへんなことを経験させることもありなのではないでしょうか。チャレンジさせることが必要なのではないでしょうか。

進路選択に当たっても同じことが言えるのではないのでしょうか。大学進学、公務員、就職等さまざまな希望を持っていますが、もう一度考えてみて、あえて難しいところにチャレンジしてみようか。チャレンジさせてみるということもありなのではないでしょうか。特に大学進学を選択肢の一つに入れてほしいと思っています。高校生活の中では見えなかったものが、大学に進学することで大きく広がってくる可能性があります。ぜひ選択肢を広げてもう一度進路について考えてみてほしいものです。

平成二十六年卒業生の進路状況

就職・進学とも地元志向

就職 就職率一〇〇%を達成

民間就職の平成二十七年三月末の職業紹介状況は、県全体として県内求人数が前年比19.2%増の4,673人で、求人倍率は2.10倍(平成七年度以降最高値)。

進学 資格志向顕著に

今年も最近の傾向である「資格志向」で、大学30名、短大24名、専門学校54名(含看護医療系)であったが、リハビリ関係の医療系の学校で資格を得ようとする傾向が顕著だった。

しかし、この数字をみると、就職は一見楽に感じるが、問題はその後である。ほとんどの生徒が第一希望のところの内定したにもかかわらず、早期に離職した生徒も出てきた。「就職内定はゴールではなくスタート」であり、企業では「毎日がテスト」であることを知ってもらいたい。「社会へ出る」企業で働くという覚悟ができていないか。

大いに健闘した。講習だけでは足りない。日常的に自分のペースで最後まで堅実に学習できるタイプが公務員合格に近い。

卒業生進路状況(過去3年間)

Table with columns for gender (男/女/合計), category (進学/就職/自営/その他), and destination (大学/短期大学/各種専門学校/公務員/民間企業). Rows show data for 26th, 25th, and 24th years.

平成26年度卒業生の進路先

- List of career destinations for graduates of Heisei 26, categorized by university type: Private University (30), Public Short-term University (3), Private Short-term University (21), Higher Vocational School (7), Specialized School (47), and Public Short-term University (3).

進学を優位に進めるために  
旧三年二組担任 佐藤 鋭一

重視すべきは、①早期の進路希望確定と②深い受験対策です。

①目標が高いほど、達成には長い時間を要します。3年はあつという間です。早く目標を決めて早く対策に移るべきです。進路希望がまだ決まっていない人は決めるためのアクションを今すぐ起こしましょう。学校の資料を取り寄せる、オープンキャンパスに参加する、できることはたくさんあります。何もしなければヒントも得られません。動いて考えるのです。

②大事にしてほしいのは「より具体的に自分の進路をイメージすることです。どの職業に就きたいかよりも、その職業に就いてどんな仕事をしたいか。どの学校に進学したいかよりも、そこで何を学びたいか。面接試験ではこんな風にどこまで具体的に考えているかが問われますし、学校側もより具体的に考えている人を求めています。その進路を歩む自分のイメージを深める中で、わからないことは調べなければならぬし、足りないもの(学力、コミュニケーション能力、...)は身につけなければならぬ。それを一つ一つやっていくことが対策となるのです。

就職希望者に

旧三年三組担任 小巻 千里

就職する上での心構えとして、一つ目は、自分の進むべき方向をはっきりと決めておくことです。心構えがしつかりしていないと就職先がいつまでも決まらず、希望する求人がなくなり、最後に慌ててしまう事になります。

二つ目は、自分に適した職種を選ぶことです。自分の性格や好みにマッチした職種を選ぶことはなかなか難しいものがありますが、自分の適性や長所短所健康状態などを踏まえて職種を選ぶために、まずは自分自身をよく知ることが大切です。

また、就職試験には必ず面接があり、様々な準備が必要です。日頃口うるさく言われている服装や身だしなみ、言葉遣い、生活習慣等はすべて社会人としてのルールですので、今後の自分のためと思つてもう一度日頃の生活から改めましょう。卒業生から皆さんへのアドバイスとして、進路を早いうちから明確にし対策を練ることが大切だと言っていました。進路決定の時期はあつという間にきまらず。自分を見つめ直し、目標を持つて高校生活を送り、進路実現できるよう本気で努力して下さい。

卒業担任からのメッセージ  
平成26年度卒業生

新しい生活を始めて

駒沢女子大学一年 鈴木 千尋

「心理学を勉強したい」「一人暮らしをして自立したい」この二つの理由で駒沢女子大学文学部心理学科を選びました。

私の通う大学は、少人数の授業を実施しているため先生と学生の距離も近く、授業も集中して受けることができます。二年次から学びたいコースに分かれて様々な心理学を学べるのが楽しみです。

そんな大学で出会った友達や先生方は個性的で面白く、毎日大学は様々な地方から学生が集まっているので、多くの種類の方言を聞けたり、その地方と山形の文化の違いを発見したりと、勉強以外でも吸収することがたくさんあります。新しい生活で友達ができるかという不安はみんなが抱いているので逆に心配はなく、人間関係を広げるチャンスだと感じています。

家事などに不安もありましたが、徐々に慣れて料理もできるようになりました。これまでの自分にできなかった様々なことにチャレンジして、人間的にも成長したいと思います。みなさんも大学選びの時には、東京の大学も視野に入れてみてください。

夢へ向かって

都立南多摩看護専門学校 庄司 星

東京での生活を始めてから三か月になりました。初めの頃は、慣れない環境や高校とは違う勉強の難しさ、家族と離れて暮らすことに戸惑いと不安を感じていましたが、最近では慣れて、充実した毎を送っています。

私が通っている都立南多摩看護専門学校は周りが自然に囲まれ、実習室の設備も整っており勉強しやすい学校です。また、社会人も多く入学しているので、話し合いの時など、自分には無い意見や、社会人だからその発想に触れることができ、授業が楽しく視野が広がります。校内実習も今まで自分が体験したことのないようなことばかりで大変ですが、自分の夢に一歩ずつ近づいているような感覚があつて嬉しくなります。東京での生活を始めて、今まで当たり前だと思つていた家族の温かさが、どれだけ幸せなものだったかを改めて実感しました。自分が家族を支えられてこつまで頑張つてこれたのだということ、東京に来て気づくことができました。

これから受験する皆さん、家族への感謝の気持ちを忘れずに自分の夢に向かって頑張ってください。

## 平成27年度 年間進路指導計画 (年次別)

月	全体行事	1 年	2 年	3 年		
				全 体	就 職	進 学
4	8 第1回進路希望調査 9 公務員講習保護者説明会	11 スタディーサポート(全員) 24 キャリアガイダンス	11 スタディーサポート(全員) 18 公務員講習		民間就職・公務員向け総合学習開始 18 公務員講習	進学向け総合学習開始
5	上旬 ふれあい看護体験	1 職業選択と資格(外部講師) 14 進路の手引き学習会 15 ライフプランを考える(外部講師)	14 進路の手引き学習会 16 公務員講習	14 進路の手引き学習会 30 保護者進路説明会	16 公務員講習	
6	「進路だより」①発行	スタサボ研修会	20 公務員講習 スタサボ研修会 28 保護者進路説明会	13 進路ガイダンス 26 小論文(志望理由書)	13 就職公務員模試 20 3年公務員講習 就職セミナー開始	13 進研マーク模試 22～ 第I期講習開始
7	オープンキャンパス参加	3 働くということ(外部講師) 10 オープンキャンパスについて 16 進路ガイダンス 23 小論文講座・模試 23～28 夏期進学講習 オープンキャンパス参加	4 進研記述模試(希望者) 16 進路ガイダンス 小論文講座・模試 18・23～25 公務員講習 23～28 夏期進学 下旬～ ジュニアインターンシップ(就職希望者)	三者面談開始	4 就職公務員模試 就職セミナー開始 22～24 3年就職セミナー 応募前企業見学開始 23～25 夏期公務員講習	4 進研記述・医療看護模試 7 AO受験・進路検討会 23～31 夏期進学講習
8		21 進路ガイダンス(分野別講演会) 25 公務員保護者説明会			1 就職公務員模試 18 就職推薦会議 24 就職推薦状交付式・激励会	1 全統マーク模試 基礎学力試験
9	1 第2回進路希望調査	18 インターンシップガイダンス 19 公務員講習	19 公務員講習	小論文模試(希望者)	公務員試験開始 2 就職願書作成完了 5 就職出願 16 就職試験開始	1～ 第II期講習開始 9 センター試験説明会 12 進研マーク・医療看護模試 18 専門学校推薦会議 18 大学・短大推薦会議
10		2・9・16 インターンシップ事前指導 17 実力診断テスト(全員) 親子進路説明会 20～22 インターンシップ 24 公務員講習	17 実力判定テスト(全員) 24 公務員講習 31 進研記述模試	進路確定者入力開始	3・10 公務員二次対策	2 センター試験出願 17 進研記述模試
11		30・6・13 インターンシップ事後指導 14 公務員講習 27 卒業生講話	14 公務員講習			7 進研マーク・医療看護模試
12		小論文模試 18 合格体験談(3年生) 24～26 冬期進学・公務員講習	18 学力分析会 小論文講座・模試 24～26 冬期進学・公務員講習	9 「社会に出る前に」		4 進路検討会 12・13 センタープレテスト 24～26 冬期進学講習
1	12 第3回進路希望調査	16 進研記述模試 16 公務員講習 20 学力分析会	16 進研記述模試(希望者) 16 公務員講習 31 保護者進路説明会			15 センター試験激励会説明会 16～17 大学入試センター試験 22 出願検討会
2	「進路だより」②発行	13 公務員講習	13 公務員講習 18 進路ガイダンス(合格体験談)			下旬 国公立二次試験(前期)
3		25～26 春期公務員講習	25～26 春期公務員講習			中旬 国公立2次試験(後期)